

第21回 南部地区ジュニア育成大会実施要項

主催：金沢市学童野球連盟南部地区

後援：中日新聞販売店店主会

開催期間：令和3年4月18日～11月

開会式：令和3年4月18日(日) 8:15開始 内川B

(チームは8:00集合 役員は7:30集合 雨天の場合は内川レストルームにて行う)

選手宣誓:扇台 5つの誓い:三馬

【実施要項】

- ・今年度は今大会に参加するチームによる総当たりとし、決勝トーナメントは行わない。
- ・試合日、試合会場は対戦両チームの話し合いにより実施する。
- ・地区理事は連盟が示す新型コロナウイルス感染防止の指針に則って試合を運営する。
- ・試合は5回とし、1時間10分を越えて新しい回に入らないものとする。
(ただし、両チームとも打者一巡する(9名が打席に入る)まで試合を終えない)
- ・投手の投球数は1日50球以内とする。但し打者途中で50球に達した場合は、当該打者の打撃終了まで投球することができる。
- ・1回に打者が一巡した場合は、アウトカウントに関わらずチェンジとする。
- ・コールドゲームは金沢市学童野球連盟のFJr大会規約に準ずる。
- ・5回終了時同点の場合は、延長戦は行わず引き分けとする。
- ・試合の審判員は対戦両チームより2名ずつ出て実施する。球審、塁審は両チームの話し合いにより決める。
(審判は審判講習を受けられた方が望ましいが、チーム事情によりその限りではない)
- ・試合の記録は両チームの地区理事のどちらか、もしくは両方で責任を持って行う。
両チーム地区理事不在時は、当該チームのどちらかが責任を持って行う。
- ・試合のアナウンス実施の有無は、当該チームの判断に任せる。
- ・SBO、ボールボーイは対戦両チームで分担する。
- ・参加申込み時人数が足りない場合、他との合同チームでの参加は可能とする。
- ・出場選手は、連盟登録が無くても、スポーツ障害保険加入であれば出場可能とする。
- ・運営部は各試合の結果を管理し、期間中に全試合消化できるよう管理する。

◎育成大会の記録は連盟記録と新聞社宛記録の2種類の記録を行います。

対戦チーム間で打合せの上、どちらかが(もしくは両方で)記録してください。

新聞に掲載されることは、選手本人だけでなくご家族にも楽しみです。誤記、遺漏なきようお願いします。

◎勝利チームが連盟記録用紙の画像を地区理事ラインで送信してください。

新聞社宛記録用紙は新聞の締切があるので、できるだけ早い時間帯に両新聞社へFAX送信してください。

なお、事務局が記録用紙の保管と連盟HPへの掲載を行います。

◎育成大会に関しては、連盟大会、チームの予定優先で結構です。

当該対戦チーム間で連絡して日程調整をしてください。チームの予定や天候などで試合消化が遅れるケースも想定されますが、連盟理事および地区理事が進行が遅れているチームに対して試合消化を促進してください。

◎今年度は新型コロナウイルス感染の状況次第で大会の中止も想定されます。予めご了承願います。

《開会式及び表彰式・閉会式》 地区理事主体で執り行う。

《来賓》 中日新聞販売店店主会様に参加頂く。

《表彰》 優勝 賞状(連盟、中日新聞社)、メダル、優勝旗
準優勝 賞状(連盟、中日新聞社)、メダル、準優勝盾
3位 賞状(連盟、中日新聞社)

自チーム点 — 相手チーム点 ○:勝ち ●:負け △:引分	扇台	四十万	新神田・米丸合同	西南部	高尾台	額	三馬	米泉	成績							
									勝	敗	引分	総得点	総失点	得失点差	順位	
扇台	得点 勝敗	-	1 - 7 ●	0 - 8 ●	8 - 2 ○	-	-	11 - 4 ○	-	2	2		20	21	-1	
四十万	得点 勝敗	-	-	-	-	6 - 5 ○	-	-	-	1			6	5	1	
新神田・米丸合同	得点 勝敗	7 - 1 ○	-	14 - 0 ○	-	-	-	-	-	2			21	1	20	
西南部	得点 勝敗	8 - 0 ○	-	0 - 14 ●	10 - 3 ○	-	-	-	-	2	1		18	17	1	
高尾台	得点 勝敗	2 - 8 ●	-	-	3 - 10 ●	-	-	-	-		2		5	18	-13	
額	得点 勝敗	-	5 - 6 ●	-	-	-	-	-	-		1		5	6	-1	
三馬	得点 勝敗	-	-	-	-	-	-	-	-				0	0	0	
米泉	得点 勝敗	4 - 11 ●	-	-	-	-	-	-	-		1		4	11	-7	
	得点 勝敗	-	-	-	-	-	-	-	-				0	0	0	